（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	重心児デイサービスエンゼル		
○保護者評価実施期間	令和6年12月16日	～	令和7年1月17日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）7	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	令和6年12月16日	～	令和7年1月17日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職を多く配置しており、重心、医療的ケア児に対し、専門背の高い支援を行うことができる。	体調面、医療的ケアの情報収集、アセスメントをしっかりと行い、安全にお預かりができるように工夫している。また、必要に応じ、主治医、訪問看護、他事業所との連携を取り、体調管理を行いながら、療育活動を行っている。	さらに、主治医、訪問看護、リハビリなどと連携を取り、理論に基づいた発展的な支援が行えるようにしていきたい。
2	重度の障がいで社会参加がなかなかできない重心、医療的ケア児に対し、外出活動、プールなど様々な経験ができる療育活動を行っている。	安全に療育活動ができるよう専門職がスケジュールを組み、計画を立てている。	地域の児童クラブや学校と交流が持てる機会を作っていきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	医療的ケアが多く、療育の時間がゆっくりととれないことがある。	医療的ケアは、その子にとって必要なことである。	保護者のニーズ等の聞き取りを行い、可能であればケアの時間調整を行い、療育に参加できる時間を作れるよう工夫していきたい。
2			
3			